

年年歳歳2010京都青年団体会議

2月20日 於 京都市勧業館みやこめっせ

㈱万城製作所 佐藤 拓哉

年年歳歳2010京都青年団体会議を2月20日(土)、京都市勧業館みやこめっせ3F展示場にて開催しました。京都府内に活動拠点を置く青年団体間の連携を図り、意見交換や情報交換を通してネットワークを構築し相互理解を深め、更なる友情を確認し各々の団体や個人が地域社会への貢献を通して輝く京都のために活動することを目的とする事を基本理念とし、今回で10回目を迎えた年年歳歳は基本理念を見つめ返し、「京同団結」～京の絆、今までそして輝く未来へ～をテーマに開催しました。

二部構成で行い、一部は12:00から、二部は17:30から開始しました。一部では会員の方々及び一般の方々に来場いただき、「京の匠」～衣食住遊～をキーワードに衣・食・住・遊4区画に分かれたブース出展型イベントを開催しました。出展ブースには青年団体が関わりを持つ所が多く出ています。今回、事業の運営側に回り一般客を集客する事がいかに大変であるか身をもって知りました。広報活動にかけられる予算はチラシ印刷費のみ。その中でラジオ・新聞での告知や情報誌への掲載、地下鉄駅にポスターの掲示等、これらの活動の多くは実行委員の方の人脈によるものです。私は広報委員長として十分に広報活動を行えたと感じていました。集客がありすぎ会場からあふれかえるような事になったらどう対処すべきなのか、その様な懸念までもっていましたが、実際の集客は想像の約半分でした。

二部では会員の皆様を対象に17:30より十周年記念式典、18:30より大交流懇親会を開催いたしました。記念式典では歴代の年年歳歳実行委員長による会談をしていただき、生田元代表幹事も2004実行委員長として壇上でお話しをしていただきました。2004の開催場所もみやこめっせでした。今回同じみやこめっせで開催しました年年歳歳、当然実行委員として機青連からも出向しています。先輩方が作ってこられたものが年年歳歳受け継がれ、今回を形作ることができたと感じます。

懇親会では、会員様にお出しする料理をホテル等からケータリングするのではなく実行委員によって手配しました。京都で営業されている飲食店の方々に、懇親会会場でその日限りの出張店舗を出してもらい、料理をビュッフェ形式で提供させていただきました。この形式で懇親会を進めていくに当たり実行委員は毎夜毎夜遅くまで段取りを行いました。夜遅くで疲れが溜まりしんどい時もありましたが、その後で食べに行ったラーメンはとても美味しく、とても楽しく、皆が多忙な人の集まりであるのに、このような時間を共有できることがすばらしく思いました。これを実行委員だけでなく団体会議に関わる多くの人たちが感じる事が出来ればと感じ得ずにはられません。

懇親会アトラクションとして行いました「むかでジャンケン」は単純ながらも会場全体を大いに賑わせた企画になりました。

年年歳歳締めは私がさせて頂くことになっていましたので、記念式典からずっと緊張していました。壇上にあがり緊張はピークに達していましたが、会社の中で家の中で風呂の中で何度も何度も練習していたので回数を失敗することもなく出来ました。とても気持ち良かったです。

総動員数 426 名。うち機青連から参加は 37 名となり、年年歳歳2010京都青年団体会議を大盛況で迎えられましたこと、心から感謝いたします。



二部 年年歳歳十周年記念式典
歴代実行委員長会談



二部 大交流懇親会アトラクション企画
むかでジャンケン